

# 新聞販売業の皆様へ ストップ 労働災害！

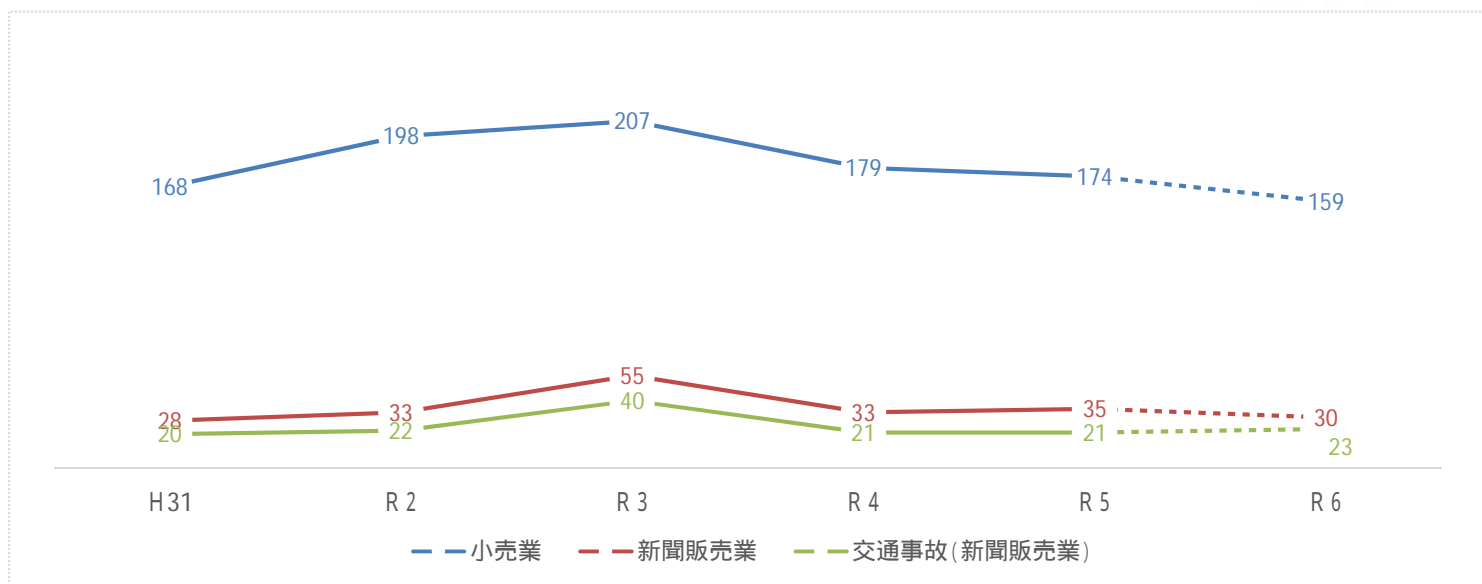
山口県内の新聞販売業における労働災害は毎年概ね30件台で推移しており、横ばいの状態が続いています。

令和6年も11月末現在で30件発生しており、うち23件は「交通事故」で去年同期と比較して6件増加しています。

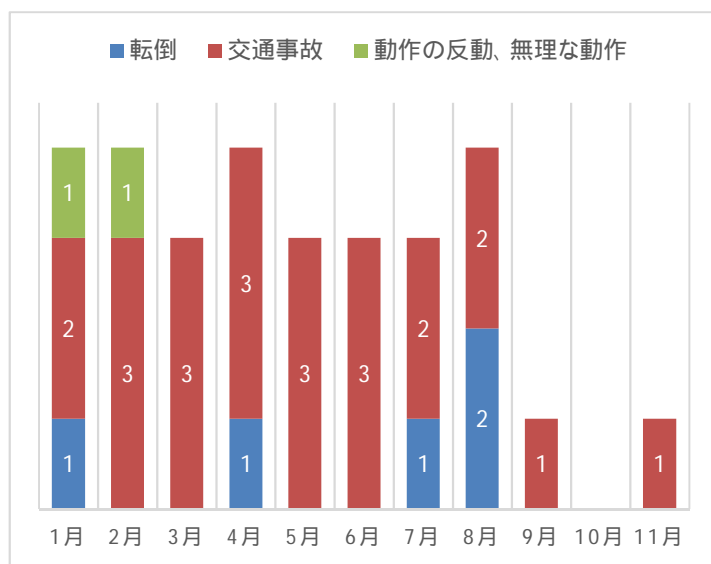
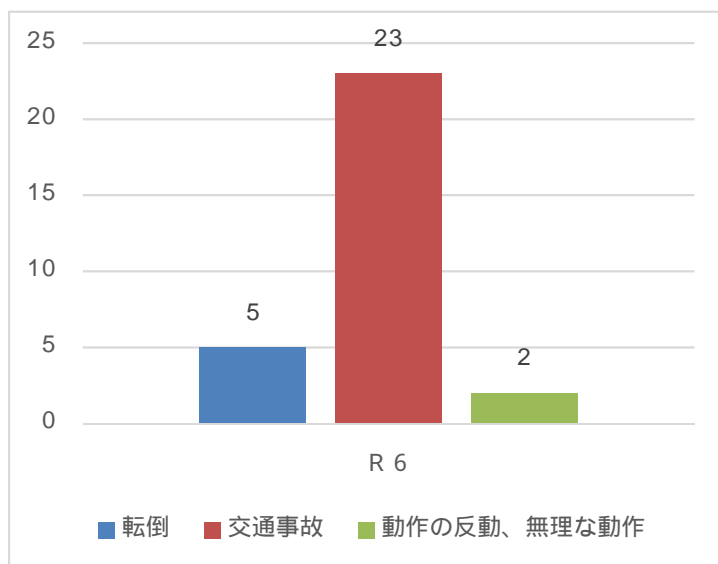
冬期は路面が凍結しやすく、バイクによるスリップ事故の危険が高くなります。**配達前に配達ルートにどんな危険が潜んでいるか予測してから配達に行きましょう！**

労働災害の発生状況（令和6年11月末現在）

令和6年は12月9日現在の速報値



令和6年の新聞販売業における「事故の型別」[月別]死傷災害発生状況（令和6年11月末現在）



厚生労働省

山口労働局・労働基準監督署

# 1 バイク、自転車運転中の交通事故を防ぎましょう

- (1) 交通事故の多くは、朝刊配達時、バイク、自転車運転中に自動車等との衝突により発生しています。
- (2) この他、運転中にスリップ(凍結・雨)、前方不注意、バランスを崩しての事故が発生しています。



「交通労働災害防止のためのガイドライン」に沿った対策を進めましょう (QRコード)

- 1 労働災害防止は**事業者の責務**です。事業者は対策を積極的に推進しましょう。
- 2 **労働者は**事業者が行う措置に協力し、交通労働**災害防止に努め**ましょう。
- 3 事業者は労働者に対して、雇入れ時教育、日常の**教育を徹底**し、**交通法規の遵守**の徹底を図るとともに、交通労働災害防止のための**知識を付与**しましょう。
- 4 事業者は、交通事故発生情報、ヒヤリ・ハット事例に基づき、**交通安全情報マップ**を作成し、配布、掲示、啓発等を行いましょ。
- 5 事業者は、**異常気象等の際**には、走行の中止や安全な場所で一時待機する等労働者に**適切な指示**を行いましょ。

# 2 配達、集金中の転倒・転落事故を防ぎましょう

## 転倒・転落災害防止のポイント

- 1 **滑り止めのある靴**を履かせて業務を行わせましょ。
- 2 時間に余裕のある**配達計画を作成**し、慌てず、足元に注意して階段を上り下りするよう、繰り返し教育を徹底ましょ。
- 3 事業者は、転倒・転落事故が発生した場所の情報、ヒヤリ・ハット事例に基づき、**ヒヤリマップを作成**し、配布、掲示、啓発等を行いましょ。

# 3 ヒヤリマップの作成例

